

カンボジア王国環境省実務訓練・海外研修

担当教員：酒井 美月

研修場所：カンボジア王国環境省 カンボジア プノンペン

<http://www.moe.gov.kh/>

研修期間：2026年8月9日～8月16日（現地滞在期間、前後1日を移動）9日間
教員の引率 原則有り 受け入れ機関での研修にすべては同行しない

滞在方法：現地ホテル

対象学年：全学年 4年生は学科により実務訓練に対応

募集人数：4名程度（宿泊費削減のためには男女同数の偶数が望ましい）

研修内容：本プログラムではカンボジア王国の政府機関である環境省の分析室の職業体験を通じ、現地研究者との英語で交流し、海外の研究期間での業務について知る。また、例年同時期に現地大学生（プノンペン大学・プノンペン工科大学）がインターンシップを行っており、交流によりコミュニケーション能力の育成をはかる。2025年度は文化体験として世界遺産：アンコールワット見学の希望があり、期間中の土日を使って内容に組み入れた。

1日目 移動日

2日目 プノンペン市内 見学（戦争遺産など）

3日目 現地にて安全指導、受け入れ先紹介と機関見学

4日目 環境省にて分析補助 現地大学生と同じインターンシップ

5日目 環境省にて分析補助 現地大学生と同じインターンシップ

6日目 採取試料の分析・学生と同じインターンシップ

7日目 実習内容とりまとめ・実習成果発表

8日目（土） 世界遺産 アンコールワット見学

9日目（日） 帰国

費用：23万円程度(日本国内旅費除く)

| 内 訳 | 金 額 |
|--------------|-----------|
| 航空機代 | 150,000 円 |
| ビザ代 | 5,000 円 |
| 海外旅行保険 | 5,000 円 |
| 宿泊費（2名1室の場合） | 50,000 円 |
| 国外経費（おもに食費） | 20,000 円 |
| 合計 | 230,000 円 |

その他：技術を学ぶことからある程度の専門用語の理解が必要である。また、現地では日本語が全く通じないのである程度の英語力が必要である。



【採水作業 現地大学生と環境省スタッフと】



【調査打ち合わせ】



【採水に向かうフェリー】



【分析室 現地大学生インターンとの作業】



【現地の食事（朝食）】



【アンコールワット見学】